



さいとう・たかし

齋藤 隆

Takashi Saito

国	籍	日本：東京都 生まれ
生	年	1943年
職	業	画家

選評：梅原 猛

齋藤隆氏は円空と同じく放浪する芸術家である。氏は最近、和紙に墨一色で不思議な人間の像などを描く。それは一見、寒山拾得のような人物に思われる。氏の描く人間は寒山拾得よりはるかに暗いが、その底に奇怪で深いユーモアをたたえている。芭蕉の如く「奥の細道」をゆく旅人である氏は、人間の原形を必死で追求しているように思われる。氏の描く朽ち木や魚の頭も、存在そのものの不気味さを物語っている。氏は好んで掌を描くが、それは人体から離れた一体の生き物のようである。

作家略歴

1943	東京都足立区に生まれる。
1958	都立江北高校・定時制を1年で中退
1963	「読売アンデパンダン展」(東京都立美術館)
1970	「日本現代美術展」(ステンフリーギャラリー・ニューヨーク)
1975	第3回山種美術館賞展に推薦出品(第4回、第5回出品)
1976	第2回从展招待出品
1984-1993	「横の会」に参加(第10回まで出品)
1988	「日本画と現代」(福島県立美術館)
1989	「地・間・余白」(埼玉県立近代美術館)
1990	「日本画・現代の視覚-その模索と実験」選抜出品(新潟市美術館)
1991	「福島的美術家たちⅢ」(福島県立美術館) 「みちのくの造形一人のかたち」(宮城県美術館)
1992	個展「齋藤隆大作展」(アトリオン美術展示ホール・秋田県)
1993	「異形のFigure-東北の3人」(宮城県美術館)
1995	「モノクローム(白と黒)」(喜多方市美術館・福島県)
1998	「日本画-純粋と越境」(練馬区立美術館・東京都) 「黒の余韻」(いわき市立美術館・福島県)
2004	「現代の水墨画2004」(富山県水墨美術館) 個展「東北をえらんだ作家 齋藤隆展」(リアス・アーク美術館・宮城県) 個展「墨聲紙韻 Takashi Saito」(M.Y.ART PROSPECTS・ニューヨーク)
2005	「老いー老いをめぐる美とカタチ」(福島県立博物館)
2009	個展「墨聲紙韻齋藤隆」(喜多方市美術館・福島県)
2010	「25年目の贈り物」(福島県立美術館)
2011	「今・美術の力で-被災地美術館所蔵作品から」(東京藝術大学大学美術館)
2013	個展「分水嶺-齋藤隆」(福島県立美術館)



「ドラマ」 1986年
203×406cm
紙・コンテ



「貌Ⅲ」 2003年
90×60cm
和紙・墨



「貌Ⅳ」 2003年
90×60cm
和紙・墨